

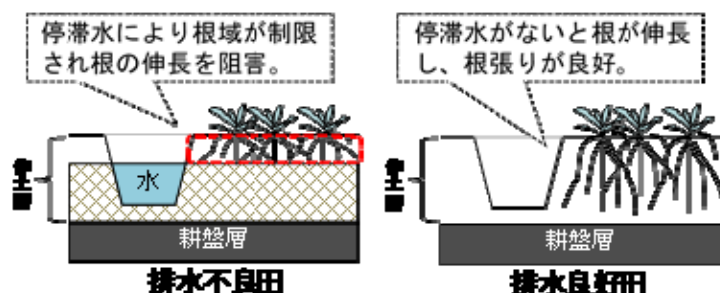
# 大麦特報 (第3号)

平成31年3月  
富山市農業協同組合  
富山農林振興センター

本年は、暖冬の影響で生育が早まっており、止葉展開期は3月30日～4月1日頃（出穂期は4月10日～12日頃）となる見込みです。  
ほ場ごとに生育状況を確認し、赤かび病の防除などの適期作業に努めましょう。

## 排水対策

排水不良のほ場では、根張りが悪く、登熟が悪くなります。ほ場を確認し、排水溝の手直しと排水口への連結など排水対策を徹底しましょう。



## 止葉展開期追肥

大麦専用基肥一発肥料を施肥したほ場では、原則として追肥しない

## 赤かび病の防除

赤かび病防除は、ほ場ごとの出穂状況を確認し、最も効果的である穂揃期（開花始め）に防除しましょう。

なお、赤かび粒の混入限度は0.0%と厳しく定められています。必ず2回の防除（穂揃期とその7日後）を徹底し、赤かび病の発生を防止しましょう。

### 【防除体系及び農薬名】

粉剤体系	1回目：穂揃期(4月13日～15日頃)	+	2回目：1回目散布の7日後
	トップジンM粉剤 DL (4kg/10a)		ワークアップ粉剤 DL (3kg/10a)
液剤体系	1回目：穂揃期(4月13日～15日頃)	+	2回目：1回目散布の7日後
	トップジンM水和剤 (1500倍 150 $\frac{1}{2}$ g/10a)		ワークアップフロアブル (2000倍 150 $\frac{1}{2}$ g/10a)

※可能な限り防除効果の高い液剤で防除しましょう。

※無人ヘリコプター散布の希釈倍率は異なるので注意しましょう。

※周辺作物や住宅地への飛散防止を図るため、風の弱い時間帯に散布しましょう。

**春の農作業安全運動 (4月1日～5月31日)**